

## 事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

キッズボンド東郷

調査期間：令和5年1月10日～令和5年1月20日      回答職員数：6名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	十分なスペースを確保されている。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	4	児童発達支援管理責任者が不在だった。 (改善された)
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	2	バリアフリー化されている。自動ドアには飛散防止フィルム、安全対策には手動にしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	日頃から衛生管理を徹底し、心地良く過ごせる環境を整えている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	3	定期的に業務改善の打ち合わせを実施している。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	改善すべき点を職員会議であげ、改善目標を決めている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	当事業所のホームページで公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	今年度初めて行う。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	町の子ども部会に所属し、研修会に参加している。当事業所でも研修会があり参加している。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	1	児童発達支援管理責任者を中心に全職員でアセスメントを行い、保護者様と定期的に面談を実施し支援計画を作成します。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	当社指定のアセスメントシートを使用し、別途サポートブックを保護者様に書いて頂いている。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	児童発達支援ガイドラインに基づき、支援内容を設定している。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	定期的に、職員間で支援計画に沿った支援が行えているかの打ち合わせを行っている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	専門家や職員が発案したプログラムを用いて、適切な療育方法を検討し、活動プログラムを作成している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	多様なプログラムを準備し、月の中で同じ活動がないように実施している。

	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	6	0	子どもの状況に応じ個別活動と集団活動を組み合わせた支援計画を作成している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	受け入れ前にミーティングを行い、その日の活動や役割について確認を行っている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	業務終了後、その日の支援記録を残し、職員間で気づいた点や保護者様の対応などを共有している。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	日々の支援記録を職員間で共有し、検証したうえで改善につなげている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	モニタリングを定期的に行い、職員間で支援内容の見直しの必要性を検討している。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	4	利用者様に精通した職員がサービス担当者会議に出席している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	1	相談支援事業所等と連携して支援を行っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	5	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	5	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	必要に応じて個人情報等適切に管理した上で、情報提供を行うことはできる。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	2	必要に応じて適宜行っている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	必要に応じて適宜行っている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	5	現在、交流は行っていないが、検討していきたいと思っている。地域の公園の利用する機会がある際、交流がある。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	2	子ども部会の会議に参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	利用者様の課題や状況を日頃から保護者様とコミュニケーションを図る中、情報を共有できるよう心掛けている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	4	現在はありませんが、相談を受けた際、個別に対応します。
保護者への説明責任	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	契約時に十分な時間をとり、丁寧な説明を行うことを心がけている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	面談時に支援計画について丁寧な説明を心がけ、保護者様に理解して頂いたうえで同意を得ている。

	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	相談があった際には、迅速かつ適切に対応し、解決するよう努めている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		6	行っておらず、検討していきたいと思っている。	
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	相談、申し入れがあった場合は、迅速かつ適切に対応し、解決するよう努めている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	毎月、予定表・通信を発行し、配布している。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	職員は個人情報の取り扱いの研修に参加し、細心の注意を払っている。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	個別に対応し、特性に応じた配慮をしている。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4	今後、検討していきたいと思っている。	
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	4	定期的に知識や、技術の向上を目的とした研修に参加し、訓練も行っている。
		42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	職員間で災害時に必要な訓練を行っている。
		43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	1	契約時に、利用者様の状況を確認し、非常時の、連携機関など、状況に合わせた対応方法を確認している。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	契約時にアレルギーの有無と対応方法を確認している。	
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	ヒヤリハット事例ファイル作成し、常時職員が確認できるようにしている。	
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	虐待防止についての研修会に参加し、適切な対応ができるように情報共有をしている。	
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	1	契約時に保護者様に丁寧に説明し了承を得ているが、現在、該当者はいない。職員は研修を受けている。	